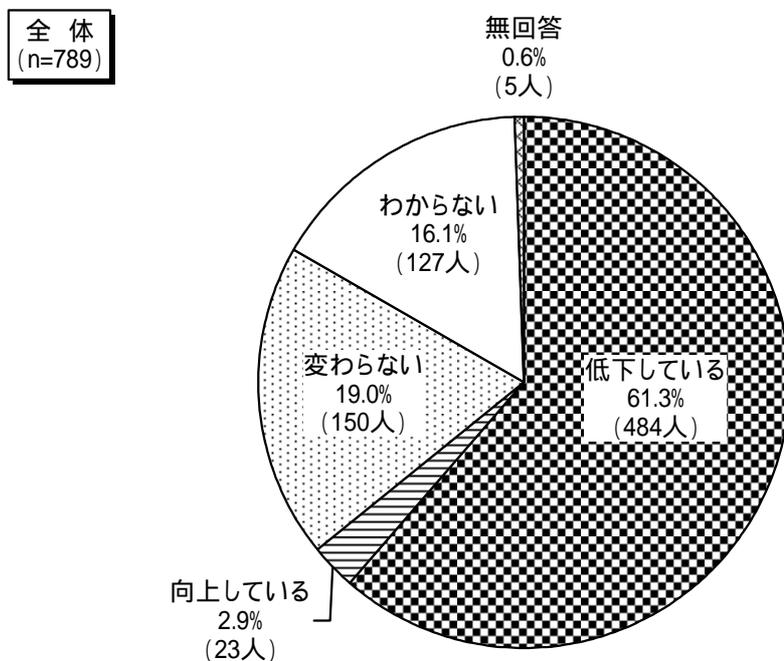


## 4 青少年の健全育成について

### (1) 「地域の養育力」の現状

問13 あなたは、一般的に「地域の養育力」は低下していると思いますか。  
あてはまるもの1つに をつけてください。

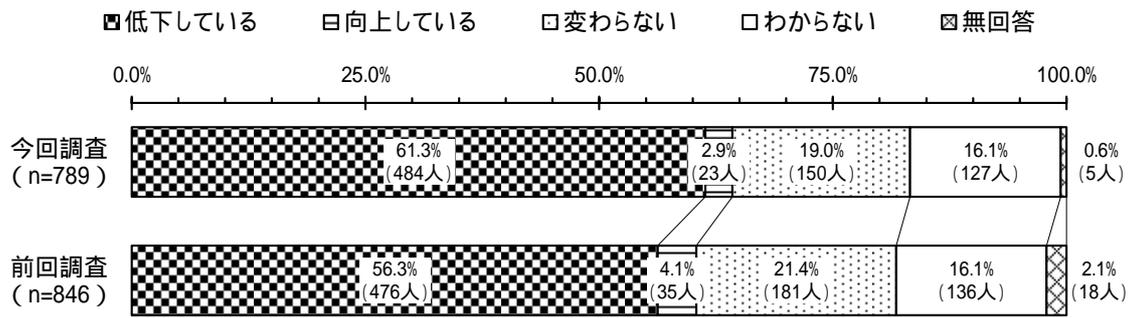


「地域の養育力」は「低下している」と考えている人は61.3%で、6割を超えている。

「変わらない」が19.0%、「わからない」16.1%となっている。

「向上している」と考えている人は2.9%と、わずかである。

【参考 前回平成21年度調査との比較】

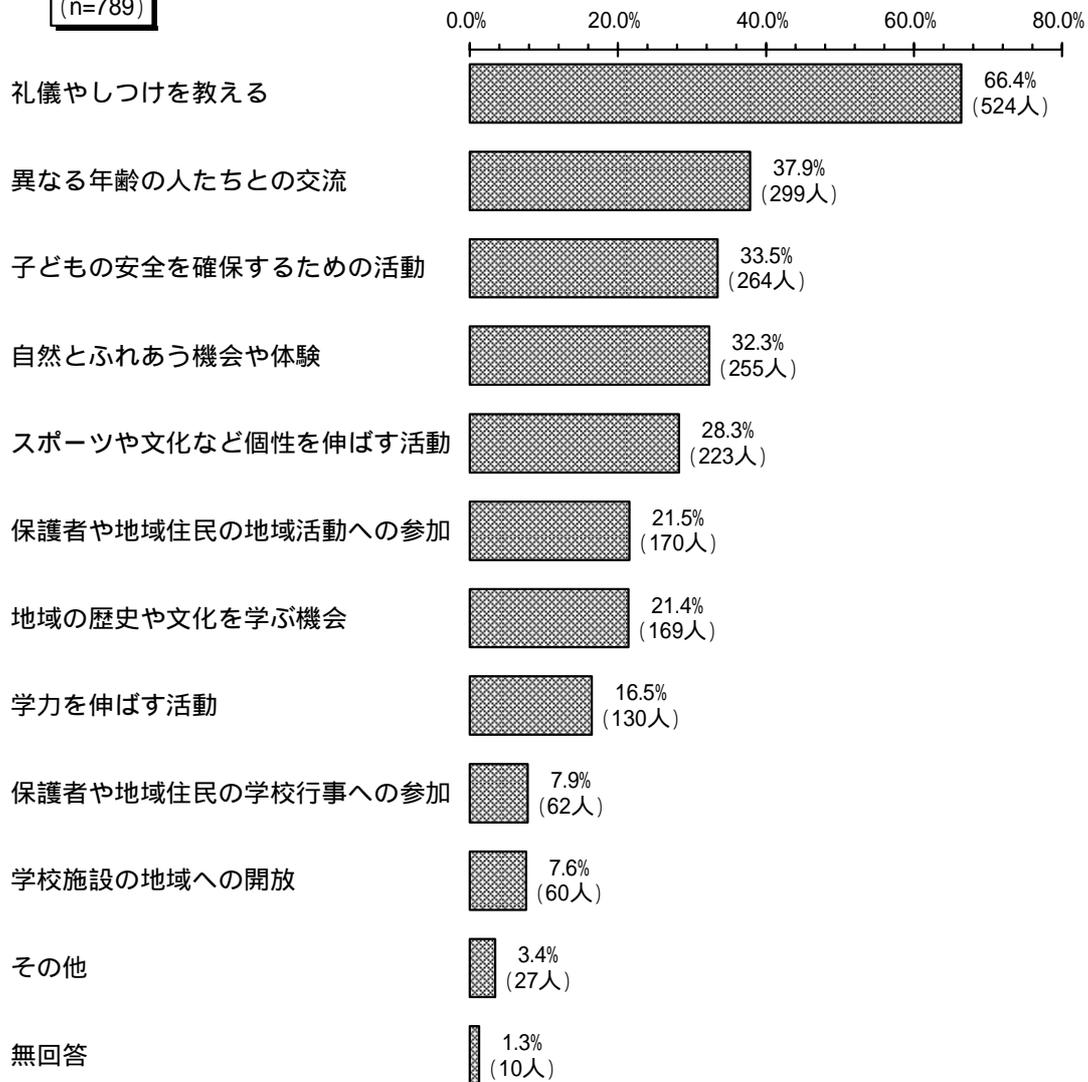


「低下している」(今回調査61.3%、前回調査56.3%)の割合は、今回調査の方がやや高くなっている。

## (2) 子どもの健全育成のために地域で力を入れるべきこと

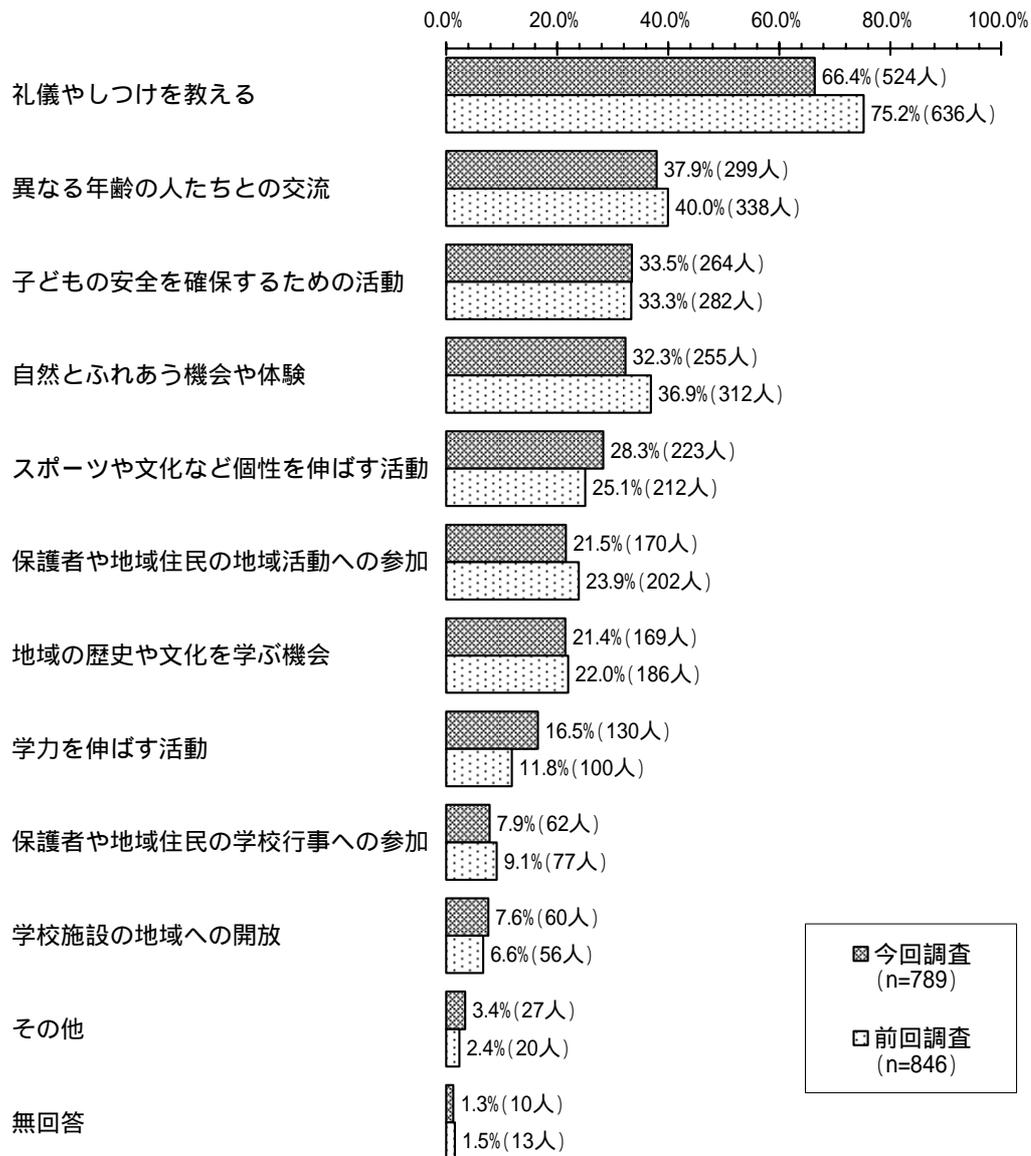
問14 子ども（主として小学生・中学生）を健やかに育むために、あなたが地域で特に力を入れるべきと考えるものはどれですか。  
あてはまるもの3つまで をつけてください。

全体  
(n=789)



子どもの健全な育成のために地域で力を入れるべきことは、「礼儀やしつけを教える」（66.4%）が最も多く、7割弱となっている。次いで、「異なる年齢の人たちとの交流」（37.9%）が4割弱で続き、以下、「子どもの安全を確保するための活動」（33.5%）と「自然とふれあう機会や体験」（32.3%）が3割台、「スポーツや文化など個性を伸ばす活動」（28.3%）、「保護者や地域住民の地域活動への参加」（21.5%）、「地域の歴史や文化を学ぶ機会」（21.4%）が2割台となっている。

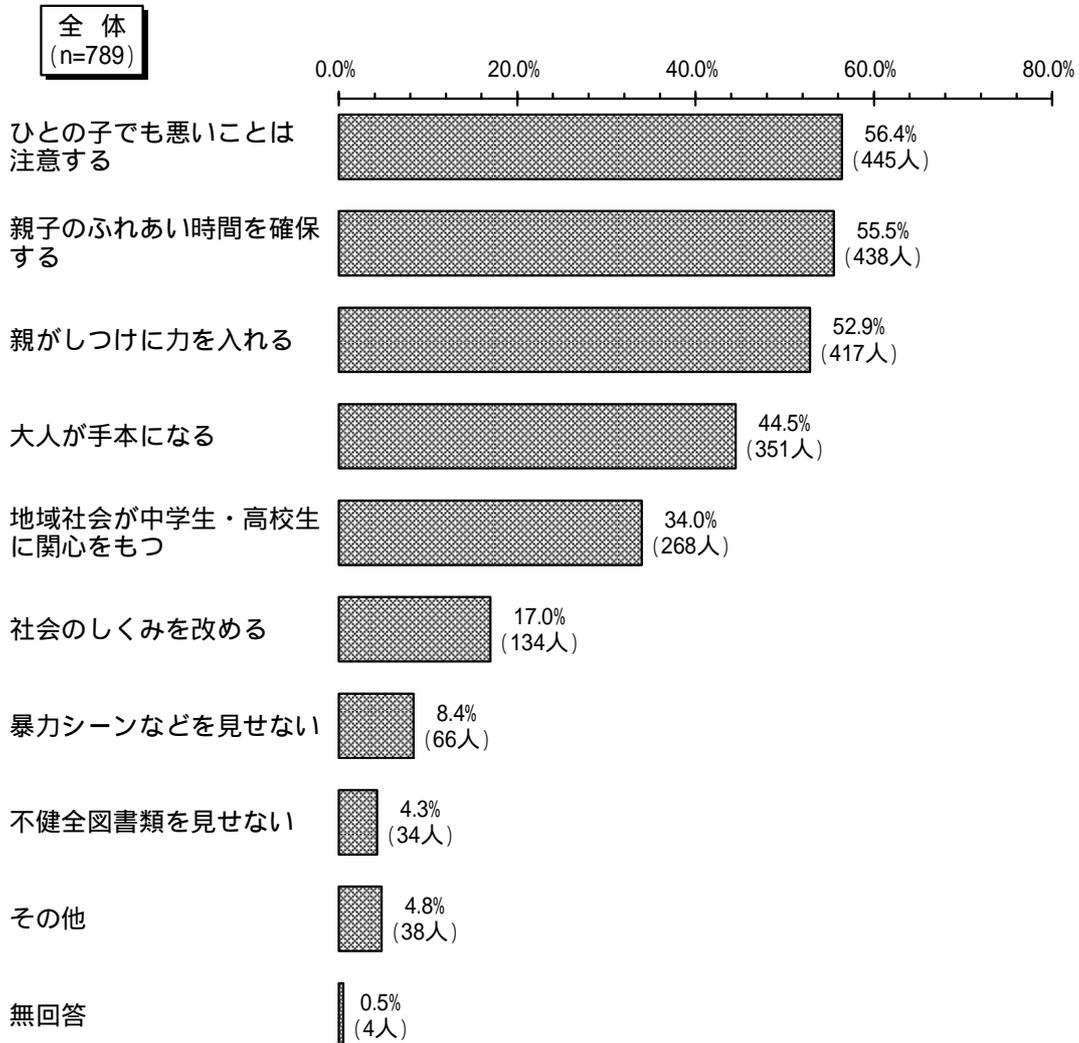
【参考 前回平成21年度調査との比較】



前回調査同様今回調査も「礼儀やしつけを教える」の割合が最も高くなっているが、その割合は低下している。

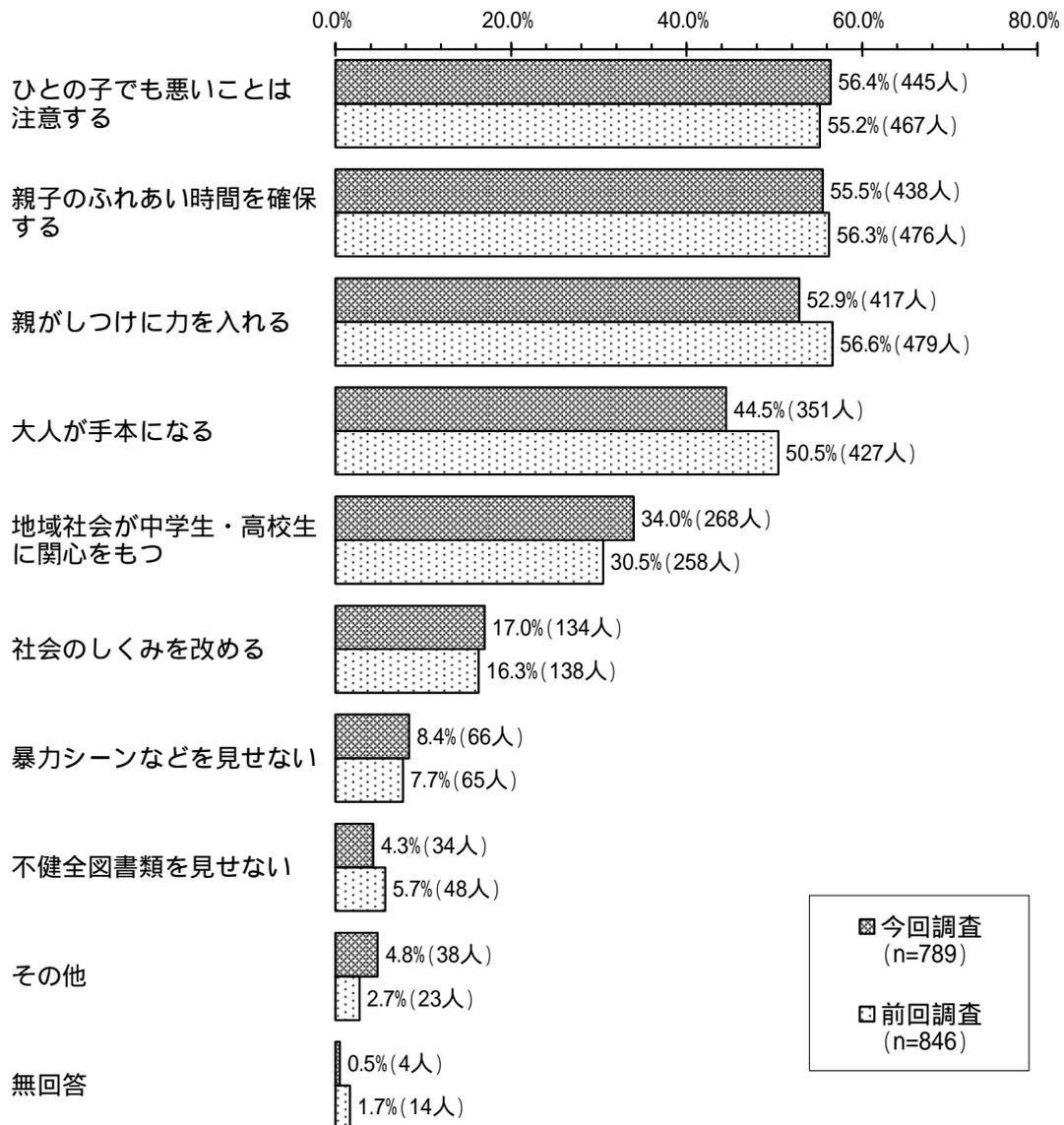
### (3) 中学生・高校生の非行を防ぐ方法

問15 あなたが、中学生・高校生の非行を防ぐための方法として、特に重要であると考えるものは何ですか。  
 あてはまるもの3つまで をつけてください。



中学生・高校生の非行を防ぐための方法は、「ひとの子でも悪いことは注意する」(56.4%)ことが重要と考える人が最も多く、「親子のふれあい時間を確保する」(55.5%)、「親がしつけに力を入れる」(52.9%)がほとんど差がなく続いている。以下、「大人が手本になる」(44.5%)が4割台、「地域社会が中学生・高校生に関心をもつ」(34.0%)が3割台、「社会のしくみを改める」(17.0%)が1割台となっている。

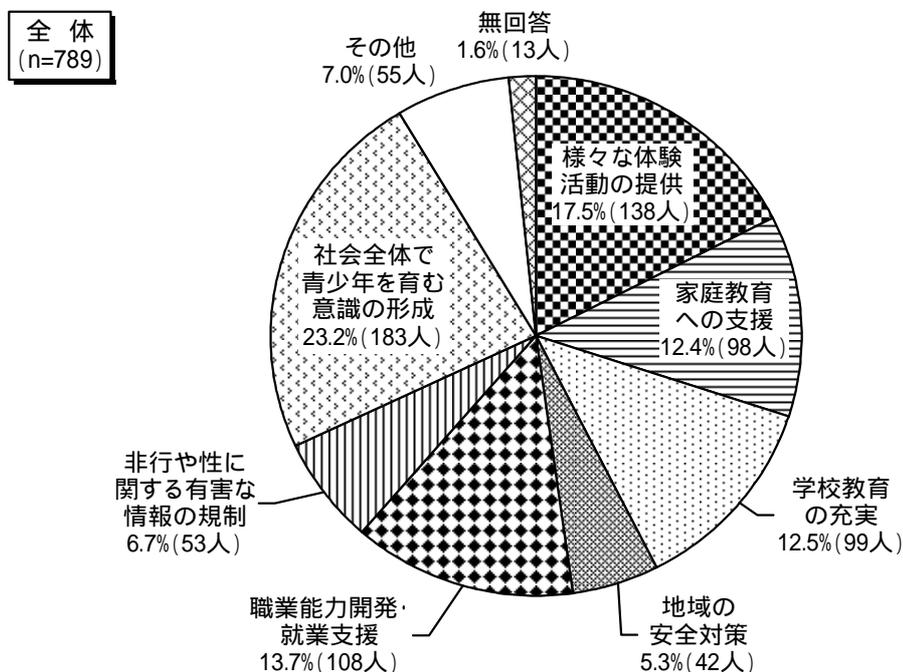
【参考 前回平成21年度調査との比較】



今回調査、前回調査ともに上位3項目は同じであるが、前は「親がしつけに力を入れる」の割合が最も高かったのに対して、今回調査は「ひとの子でも悪いことは注意する」の割合が最も高くなっている。

#### (4) 青少年の健全育成のために行政が力を入れるべき分野

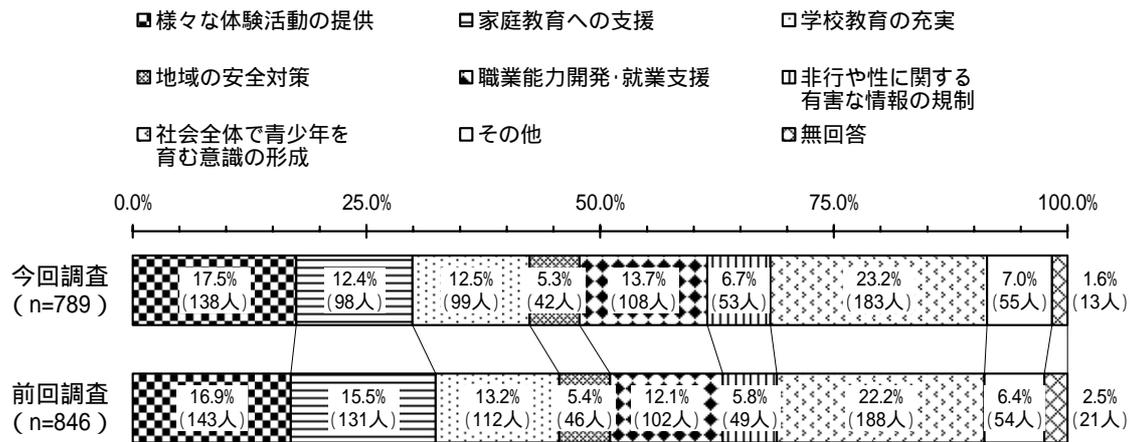
問16 青少年が健やかに成長するために、行政が特に力を入れるべきと考える分野は何ですか。  
あてはまるもの1つに をつけてください。



青少年の健全育成のために行政が力を入れるべき分野は、「社会全体で青少年を育む意識の形成」(23.2%)が最も多く、2割強となっている。

以下、「様々な体験活動の提供」が17.5%、「職業能力開発・就業支援」が13.7%、「学校教育の充実」が12.5%、「家庭教育への支援」が12.4%、「非行や性に関する有害な情報の規制」が6.7%、「地域安全対策」が5.3%となっている。

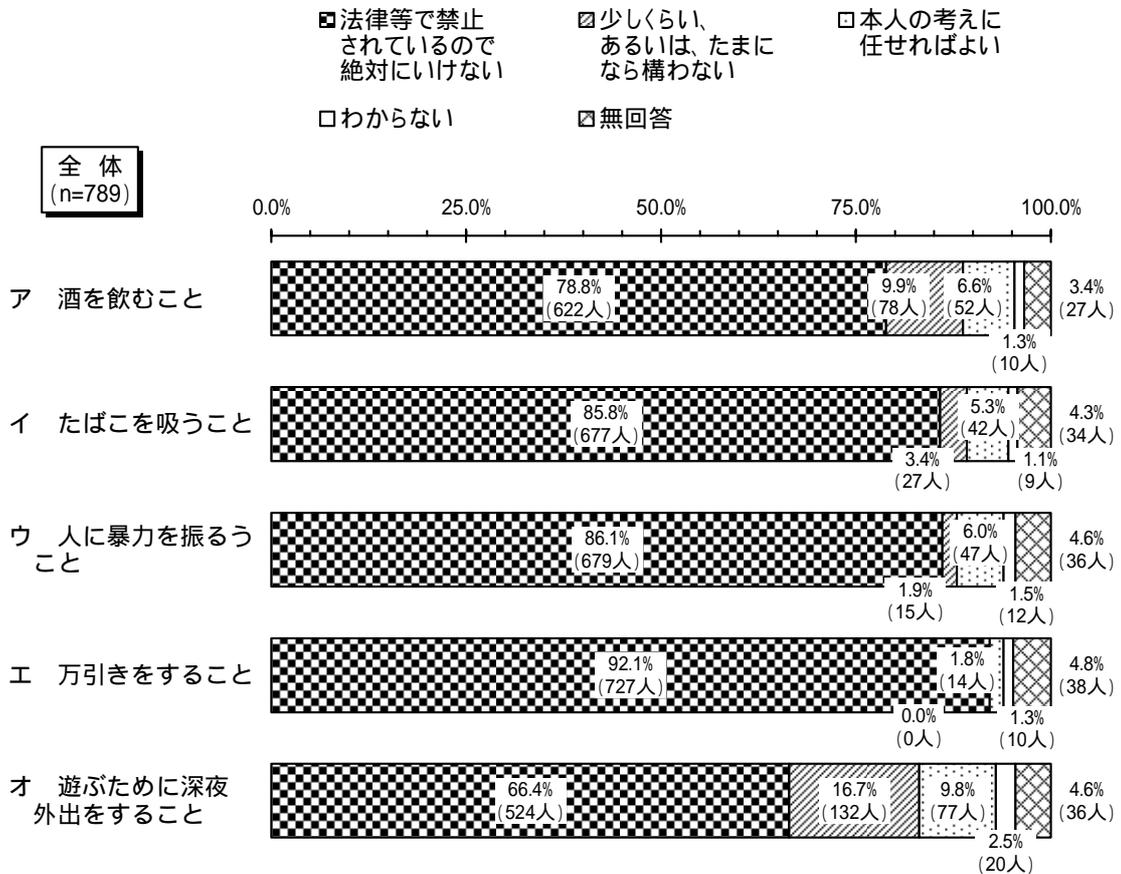
【参考 前回平成21年度調査との比較】



今回調査、前回調査ともに「社会全体で青少年を育む意識の形成」の割合が最も高く、次いで「様々な体験活動の提供」が続いている。

(5) 高校生の行動に対する考え

問17 あなたは、高校生が次のア～オをすることについて、どのように思いますか。それぞれ1～4の中であてはまるもの1つにをつけてください。



いずれの項目の行動も、高校生がすることを「法律等で禁止されているので絶対にいけない」と考える人が多く、高い割合となっている。

「万引きをすること」(92.1%)は9割強、「人に暴力を振るうこと」(86.1%)と「たばこを吸うこと」(85.8%)は8割を超え、特に高くなっている。

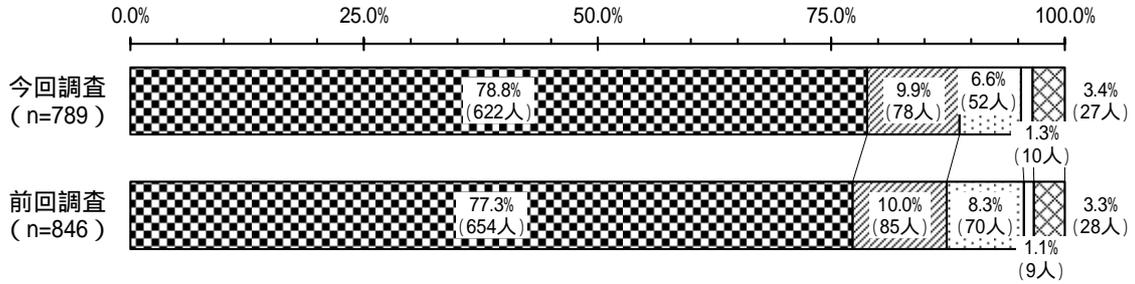
「少しくらい、あるいは、たまになら構わない」と考えている行動は、「遊ぶために深夜外出をすること」(16.7%)の割合が高くなっている。

「本人の考えに任せればよい」と考えている行動は、「遊ぶために深夜外出をすること」(9.8%)、「酒を飲むこと」(6.6%)、「人に暴力を振るうこと」(6.0%)が1割弱となっている。

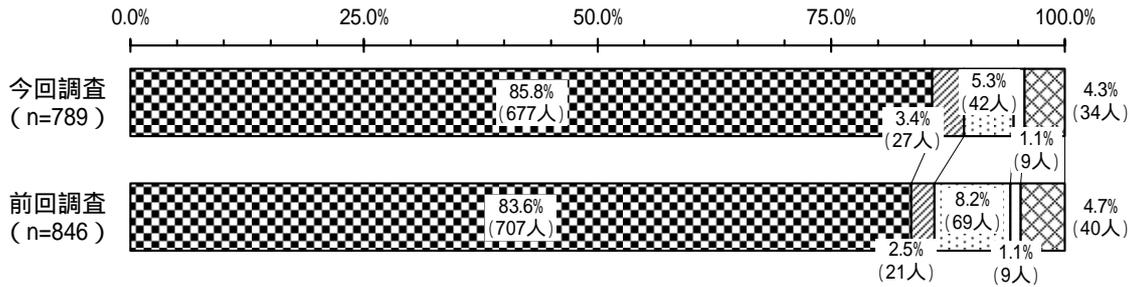
【参考 前回平成21年度調査との比較】

- 法律等で禁止されているので絶対にいけない
- わからない
- ▨ 少なからず、あるいは、たまに構わない
- ▩ 無回答
- 日本人の考えに任せればよい

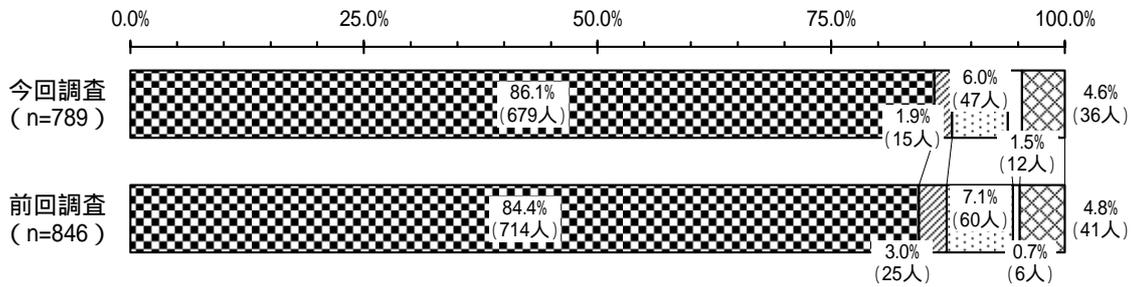
ア 酒を飲むこと



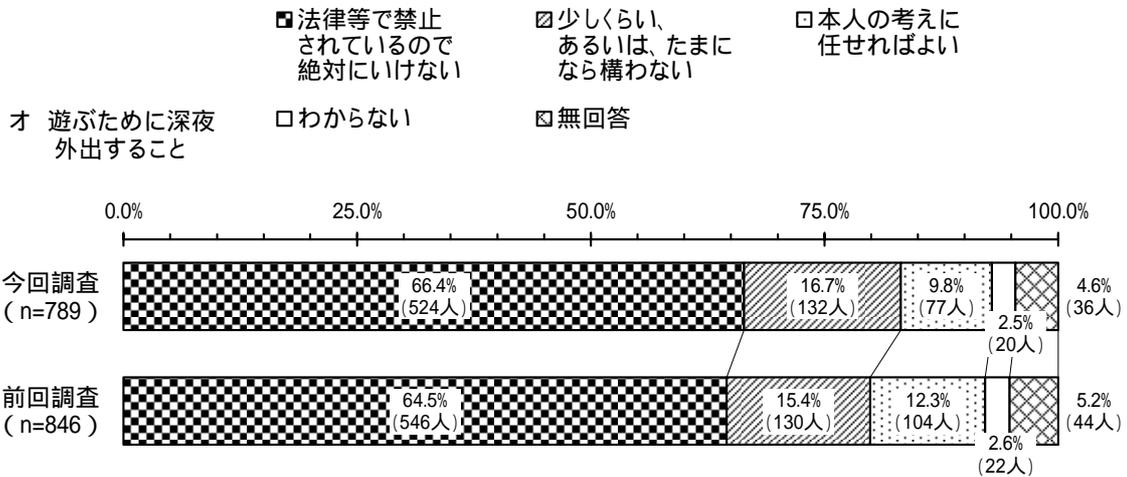
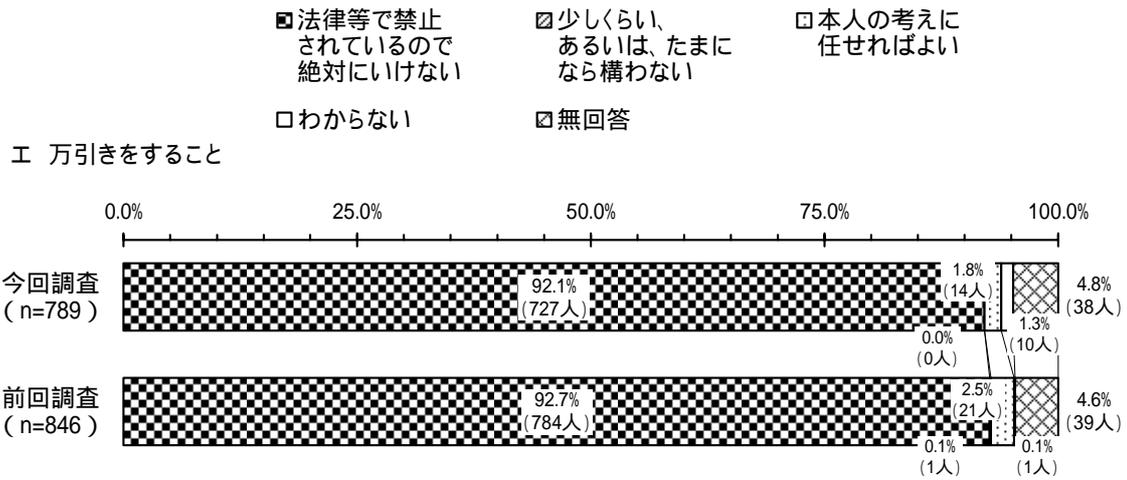
イ たばこを吸うこと



ウ 人に暴力を振るうこと



【参考 前回平成21年度調査との比較】



いずれの項目も、前回調査と比べて、大きな違いは見られない。